

第3回インターネット公売

参加申込期間 7月21日(金)午後1時〜31日(月)午後11時
公売ウェブサイトを K S I 官公庁オークション
不動産公売(せり売り)
入札期間 8月7日(月)午後1時〜9日(水)午後11時
出品内容:家電、玩具など約1200点
不動産公売(入札)
入札期間 8月7日(月)午後1時〜14日(月)午後1時
出品内容:不動産物件3件
・神明台3丁目(土地付建物)2件
・群馬県嬭恋村別荘地1件
※詳しくは、市公式サイト・K S I 官公庁オークションサイトをご覧ください。



問合せ 納税課(内)169



不動産: 神明台 3-3-4

羽村市人事

課長
・議事事務局次長:阿部 知宏(産業環境部産業振興課長)
・産業環境部産業振興課長:池田 明生(議事事務局次長)
※(令和5年7月1日現在)管理職、異動者のみ
※( ) : 前職

問合せ 職員課人事研修係(内)322

撮影にご協力をお願いします

いつも「広報はむら」をご覧いただきありがとうございます。
広報担当職員は、施設管理者やイベント主催者などの承諾を得て、広報活動に活用するために、写真や動画などの撮影を行っています。撮影現場では、直接口頭での撮影了承確認は行っておりませんので、万が一撮影されたくない場合は、撮影している職員に申し出てください。腕章が目印です。
※広報紙は市公式サイトにも掲載しています。

問合せ 秘書広報課広報・シティプロモーション係(内)338

親子であそぼー

親子で一緒に楽しみながら、子ども同士でお友だちをつくりたり、親子同士の交流を図ることもできます。
日程 7月20日(木) 中央児童館
対象 9か月〜2歳未満の乳幼児と保護者

キラキラポケット

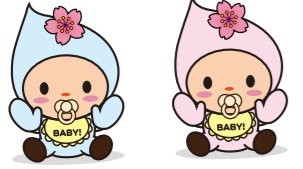
キラキラ事業とあそびのポケットが一緒になりました。親子で一緒に体操や手遊び・工作などをして遊びます。
日程 7月18日(火) 東児童館
対象 2歳から就学前のお子さんと保護者

こぐまひろば・キラキラポケット 共通事項

時間 各日午前10時から30分間程度
定員 12組(先着順)
問合せ 中央児童館 ☎554-4552
東児童館 ☎570-7751
※参加希望の方は当日、直接会場へ

もぐもぐ教室

離乳食生後7か月以降講座
赤ちゃんに合った食べ物の固さや大きさ・種類の増やし方や、簡単なニューを楽しく学べます。
会場 保健センター
対象 令和4年9月16日〜令和5年2月15日生まれの乳児の保護者
定員 12人(申込順)
持ち物 筆記用具
内容
○離乳食作りのポイント(講義)
○離乳食調理デモンストラクション
○離乳食と育児についての相談
※離乳食について個別に相談できます。
申込み・問合せ 午前9時〜午後5時に、電話で、子育て相談課母子保健相談係(保健センター内) (内)696へ(土・日曜日、祝日を除く)



児童扶養手当の現況届の提出を

児童扶養手当の認定を受けている方は、8月中旬に現況届等を提出してください。該当する方には7月下旬に通知します。
受付日時 8月1日(火)〜31日(木)の午前8時30分〜11時30分、午後1時〜4時30分(土・日曜日、祝日を除く)

土日臨時窓口

開設日 8月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)
受付時間 午前9時〜11時30分、午後1時〜4時30分
提出先・問合せ 市役所西庁舎2階 子育て相談課手当・助成係(内)237

はむら家族プロジェクト



「はむら家族プロジェクト」に参加した「はむら家族」を紹介します。今回は「井上さんファミリー」です。
撮影場所 羽ヶ上公園
井上さんから一言
自分の育ったこのまちで、子どもを育てたい、そんな思いで羽村市に帰ってきました。公園で遊んでいると知らない子どもたちが一緒に遊んでくれて、チャイムがなると「また遊ぼうね」って。



愛情はむら 検索
両親、友達、保育園の先生、みんなが見守って支えてくれるこのまちがとびきりのお気に入りです。
※羽村市の魅力や「はむら家族」の写真などを、市公式PRサイトで公開しています。詳しくは「愛情はむら」で検索してください。
問合せ 秘書広報課広報・シティプロモーション係(内)336



第98回 有機野菜で地球温暖化を止められる?

クール エコちゃん は有機野菜って知っている?
エコ 聞いたことはあるけど...有機ってどういう意味ですか?
クール 有機というのには「生命力がある」という意味で有機物=生物。つまり、有機野菜とは、有機物から作った堆肥や肥料を使い、化学肥料や農薬を使わないで育てた野菜のことなんだ。地球環境にとっても希望の野菜と言われているんだよ。
エコ どうしてですか?
クール もともと農業は自然循環型のものなんだけど、今は生産性の向上が求められる、農業の大規模化・工業化が進んで、化学肥料や農薬をたくさん使う工業型農業が多いんだ。化学肥料や農薬は輸入が多く、製造には大量の水を使いCO2もたくさん出さね。一方、有機栽培などの循環型農業は有機堆肥を使い、土と土の中の微生物に栄養を与えるんだ。有機堆肥は工夫すれば地域で廃棄されたものから作ることができるよ。
エコ 生ごみコンポストでも肥料を作れるから、
クール そうだね。地産地消なども意識して、自分たちでもできることをどんどん始めていかなければ。
問合せ 環境保全課(内)227



▲クール先生

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分〜午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。